

令和2年5月29日

徳島県知事

飯泉 嘉門 様

一般社団法人徳島県バス協会

会長 金原 克也

### 新型コロナウイルスの影響によるバス事業への支援要望について

平素はバス事業に対しまして、格別のご理解・ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。私どもバス事業者は、利用者の減少、運転者不足など厳しい経営環境の中、公共交通機関として移動確保による観光振興や地域発展のための経営努力を続けているところです。

しかしながら、新型コロナウイルスの感染拡大により、本年2月以降、大規模イベントの中止、学校の休校、国内旅行の自粛等が重なり利用者が急激に減少し、今後の影響度合いが全く見通せない状況の中で、事業継続への大きな危機感は募るばかりです。

このような過去に例を見ない非常に厳しい状況にあるバス事業者の窮状を高察いただき、次の事項について、ご支援いただけますよう要望します。

#### 1. 資金対策や雇用維持につながる支援

利用者の減少に伴う減便や路線休止等のやむなき事態に至っていることから大幅な収入減となっており、資金繰りに苦慮していることから、バス事業者の事業継続に向けた運輸業界に特化した給付金制度の創設など、各種支援をお願いします。

#### 2. 感染予防対策への支援

新型コロナウイルスの感染予防や「新しい生活様式」を定着させるためには、バス運行にあたり「感染予防対策」や「3密回避対策」など新たなコストが発生することから、こうした取組に対する支援をお願いします。

#### 3. 路線バスへの影響に配慮した支援

地方のバス事業者は路線バスの自社赤字を主力事業である高速バスと貸切バスの利益で補填（内部補填）する構図となっています。

貸切バス・高速バスへの大きな影響が続けば、生活路線である路線バス事業を継続することができないという極めて深刻な状況に陥る恐れがあります。このため、貸切バスや高速バスの対策と併せて、路線バス事業への支援をお願いします。

#### 4. 新型コロナウイルス収束後の輸送需要喚起

新型コロナウイルス収束後においては、観光需要等が速やかに回復するよう旅行やツアー等への助成を行うなど、需要喚起や利用促進に向けた支援をお願いします。